

サルモ・ベルトウ（サルモ）

パクパク・ダイリ・キリスト・プロテスタント教会 (GKPPD)

インドネシア・北スマトラ州シディカラン市

民族 / 部族: パクパク
母語: インドネシア語
宗教: キリスト教
職業: GKPPDマート管理人



仕事について：

「私が仕事と私生活において大切にしているものは時間と周囲の人々。これらは何よりも大切なものです。」

サルモは農業を日常生活の基盤とする、アチェ・シンキル市で生まれ育ちました。彼女のコミュニティではほとんどの人が農業を営んでいますが、商人や公務員、会社員もいます。

サルモはGKPPDマートの経営に携わり、商取引と在庫の管理を統括しています。また、教会の活動にも積極的に参加し、ディアコニッセとして地域密着型リハビリテーションプログラムに携わっています。この役割を通じて、障がいを持つ人々を支援し、農業、家畜管理、裁縫などの実践的な技術を身につけられるよう訓練を行っています。彼女は、社会的・経済的障壁に直面しがちな人々に機会を創出することに情熱を注いでいます。さらに、サルモはアジア学院で、サーバントリーダーシップ、持続可能な農業、コミュニティ形成についての理解を深めたいと考えています。

卒業後は、学びを生かし、専門的な農業技術を身につけた人々の権利や能力を高め、彼らが自給自足を達成し、コミュニティに有意義な貢献ができるよう支援したいと考えています。社会的・経済的エンパワーメントの両方に強い基盤を持つ彼女は、シディカラン、そしてそれ以外の地域でも、持続的なインパクトを与えたいと強く熱望しています。

仕事について：

パクパク・ダイリ・キリスト・プロテスタント教会（GKPPD）は、インドネシアの北スマトラを拠点とするプロテスタントのキリスト教団です。主にこの地域の先住民族であるパクパク族に奉仕しており、宣教とパクパク族の人々の霊的成長を促す目的で設立されました。GKPPDは、コミュニティに影響を及ぼしている社会問題にも取り組みつつ、会員の霊的生活を支える重要な役割を果たしています。

農村リーダーたちについてもっと知りたい方はこちら：

[今年度の学生 - アジア学院 https://ari.ac.jp/thisyearsparticipants/](https://ari.ac.jp/thisyearsparticipants/)